



日本のひなた宮崎県

宮崎県宮崎市 矢野園芸

宮崎県出身

橘 賢さん

TACHIBANA KEN

# Uターン就農で見つけた！ 宮崎には絶好のチャンスがある！

自分に会社経営のチャンスがあるなんて。  
このチャンスをもたにして「稼げる農業」を実現する！

ただひたすら自分探しの20代～30代前半

これまで県内外で、サービス業から自動車工場まで幅広い職業を経験。就農前は、愛知県の刈谷市で自動車部品工場に勤務、農業とは全く無縁の生活を過ごす。

しかし30代になり、自分の将来に不安を感じ始めた頃、就農をテーマにしたテレビ番組を見て、自分の故郷である宮崎で農業をやってみることを考えるようになる。

その後、求職中に地元の就職相談窓口で「お試し就農」の企画を知りそのまま応募。矢野社長に出会い「稼げる農業」について話を聞き、自分にもできるのではという気持ちになり、2016年1月からお試し就農をスタート！



将来は自分でハウスを所有し経営者を目指す！

35歳になる今まで、経営者になれることなど想像もしない人生を送ってきた。しかし、矢野社長の作り上げてきたノウハウを学ぶことで、自分にもそのチャンスがあるということに気付き、本気で農業に取り組むことを決意。

現在は就農給付金を受けながら、毎日きゅうりと向き合い会話することで、一つ一つ経験を積み重ねる日々。将来的にはグループ内での独立を目指す。

## 矢野園芸の経営理念

**価格は「決められるもの」ではなく「自分で決めるもの」。そのために何をやるべきか考えよ！**

「土づくり、苗づくり、きゅうりづくり、人づくり」 考える経営者の育成

矢野社長も脱サラからの就農組！きゅうり一筋でこれまでの成功を収めてきました。

これからは矢野園芸を支える人材を育成し、それぞれが経営者感覚を持った「営農集団」を作り上げ、商品力・組織力・販売力を兼ね備えたグループ経営を目指す。

— 自ら考え、体得することが自分の財産です。 —

ここでしか学べないことを精一杯吸収し、  
将来独立して、稼げる経営者になります！！



矢野園芸のきゅうりの作付総面積は1.5ha  
生産環境の整った計7棟のビニールハウスで、こだわりのきゅうりを栽培。きゅうりは成長が速く、収穫期には毎日1人1,000本以上の収穫作業を行います。

今年の初めからお試し就農を始めた橘さんは、私の築き上げたきゅうり栽培に興味を持ち、自ら積極的に「考える農業」を実践してくれています。橘さんのように宮崎で独立を目指す方には、将来的にグループ内での独立を支援します。その際は、農作機械の共同利用や、土地・ビニールハウスの取得支援なども積極的に行っていきます。

近い将来、この地一帯を矢野園芸グループのハウス団地とし、組織的な施設園芸のビジネスモデルを構築したいと考えています。そのため矢野園芸では、シェアハウス寮の完備、お米の無償提供など福利厚生を充実し、グループ拡大のための人材育成に力を入れています。

矢野園芸 代表 矢野 祐一